

NEWSLETTER

NO. 32

6 JANUARY 2004

|                        |          |
|------------------------|----------|
| ・2003年地理学教室の行事記録       | ・・・・・・ 1 |
| ・第3回ジオグラフィック・アライアンスの開催 | ・・・・・・ 2 |
| ・2003年度地理実習の記録         | ・・・・・・ 3 |
| ・卒業論文公開口頭試験について        | ・・・・・・ 5 |
| ・2003年度卒業論文公開口頭試験日程    | ・・・・・・ 6 |
| ・国土館地理学会費の納入について       | ・・・・・・ 7 |

【2003年地理学教室の行事記録】

- 2月12・13・14日 平成14年度 卒業論文公開口頭試験
- 4月29日 生物地理学野外実習（鶴川キャンパス：磯谷）
- 4月30日 国土館地理学会巡検（世田谷区内：岡島）
- 5月23日 9月卒業生公開口頭試験（10215ゼミ室）
- 5月24日 生物地理学野外実習（生田緑地：磯谷）
- 5月30～31日 大学院巡検（伊豆河津、細野高原：磯谷、長谷川引率、内山、鈴木、徐が参加）
- 6月3日～4日 1年生地理実習（横浜市中区：長島、野口、長谷川、内田、岡島、磯谷、加藤）
- 6月7日 国土館地理学会（於 世田谷キャンパス 10号館ほか）  
<講演会> 高野 繁昭氏（本学非常勤講師）  
「テフクロクロノロジーから見た武蔵野台地と多摩丘陵の発達史」  
<総会> 10号館10329教室  
<懇親会> 1号館地下（スエヒロ教職員食堂）
- 7月10日 第1回大学院コロキウム（発表者：徐）
- 7月18日 第2回大学院コロキウム（発表者：鈴木、内山、後藤）
- 7月22日～28日 測量夏期集中実習（世田谷：中村）
- 7月29日～30日 第3回ジオグラフィック・アライアンス（磯谷、加藤、岡島、野口、院生3名）
- 8月2日～3日 国土館地理学会巡検（富士五湖方面：磯谷）
- 8月5日～7日 自主巡検（長野県軽井沢町：磯谷）
- 8月18日～21日 自主巡検（伊豆半島西部：磯谷）
- 8月29日～9月10日 自主巡検（沖縄石垣島：長谷川）
- 9月1日～5日 自主巡検（伊豆半島南部：磯谷）
- 10月2日～3日 2年生地理実習  
（千葉県北総地域：長島、長野県霧ヶ峰高原：野口・長谷川、福島県下郷町：内田、  
神奈川県鎌倉市：岡島、長野県蓼科方面：磯谷、東京都江東区：加藤）
- 10月21日～24日 3年生地理実習  
（大阪市：長島、高山市：野口、神津島：長谷川、福井市：内田、仙台市：岡島、  
伊豆半島：磯谷、長崎市：加藤）
- 12月7日 国土館地理学会巡検（台東区・新宿区・中野区：内田）
- 12月13日 第3回大学院コロキウム（発表者：西池）
- 12月13日 国土館地理学会（於 世田谷キャンパス 10号館ほか）  
<講演会> 横山 秀司氏（九州産業大学教授）  
「ヨーロッパにおける観光と環境・景観」  
<ゼミ発表> 菊地 広、西菜保美、菅原誠一、左部貴士、石月拓洋、中島万理絵、  
保立優子  
<懇親会> 1号館地下（スエヒロ学生食堂）

**重要事項！必ず読むこと！**

研究室、図書館から借りだしている書籍・備品は口頭試験の前（2月初旬）までに必ず返却して下さい。4年生で未返却の者は、卒論口頭試験が受けられません。

### 【第3回ジオグラフィック・アライアンス

#### 『地域調べ』の方法を探る - 中高教員のためのワークショップ - の開催】

地理学専攻では、2年前から、「ジオグラフィック・アライアンス」というプログラムを、年に1回、開催しています。これは、「大学の地理学研究の成果を中学や高校の先生方にお伝えして、地理教育の世界全体を盛り上げていこう」という趣旨のプログラムです。一昨年と昨年はともに長谷川教授が担当して、それぞれ、リモートセンシングとGISをテーマとして開催し、好評を博してきました。本年度は、7月29日と30日の2日間にわたって「『地域調べ』の方法を探る」というテーマで開催したところ、20名の中高の先生方に参加していただき、無事に終了しました。

『地域調べ』というのは、中学や高校の地理の教科書で最近とくに重視されるようになった項目で、「郷土などの具体的な地域について、テーマを設定して自分達で実際に調べ、その結果をとりまとめる」というものです。今回のワークショップは、中学や高校の先生方がこのような『地域調べ』を指導されるにあたって役に立つ材料を提供することを目的としました。具体的な内容は以下のとおりで、4名の教員が、それぞれの得意分野について半日ずつ担当しました。

- 1) 統計資料(一次資料)を使った『地域調べ』の方法(7月29日午前、加藤)
- 2) 地域の植生景観の調べ方と読み方(7月29日午後、磯谷)
- 3) 地図を用いた昔の地域の調べ方(7月30日午前、岡島)
- 4) 身近な気候環境の調べ方(7月30日午後、野口)

このうち、2)と3)のプログラムでは、世田谷校舎付近での小巡検を行いました(写真参照)。また、初日の夕方には、地理学専攻の全スタッフとティーチング・アシスタントとして活躍してくれた大学院生を交えて、懇親会が開催されました。

この種のプログラムは、北米等の地理学界では以前から行われて成果を上げてきたものですが、日本の地理学界では初めての取り組みです。今年で第3回目まで開催されたわけですが、リピーターとして参加して下さる先生方もあり、今後も継続的に実施することが期待されています。(磯谷達宏)

写真 小巡検の様子



世田谷城址公園にて



旧世田谷代官屋敷にて

【2003年度地理実習の記録】

1年生・地理学野外実習：6月3日（火）、4日（水）実施

加藤・長島・野口・長谷川・内田・岡島・磯谷

実施地：横浜市中区全域

参加学生数：81名（男子70名、女子11名）

テーマ：都市・横浜の光と陰

内容：横浜を特徴づける諸ポイントを巡り、都市の機能とその多面性を理解するとともに、中区のコンビニエンスストアの立地調査を行い、それらを通じて、地理調査や地理的思考法の基本を体得する。

課題：A4版（横書）用紙を用い、図表等を含めて10枚以上のレポートを作成する

2年生理理実習：10月2日（水）、3日（木）実施

長島

実施地：千葉県北総地域（市川・船橋・八千代・佐倉・印西）

参加学生数：10名（男子9名、女子1名）

テーマ：都市近郊地域における緑地（斜面林・谷津田・里山）の現状と今後の課題

内容：市川真間の斜面林の開発と保全、船橋坪井地区の開発、印西結縁寺地区の谷津田・里山他

課題：A4判横書き8000字（含む図、表、写真）

野口・長谷川

実施地：長野県霧ヶ峰高原

参加学生数：22名（男子14名、女子8名）

テーマ：霧ヶ峰高原を例に、本州亜高山帯における自然環境を理解する。

内容：1）霧ヶ峰高原の地質学的・地形学的位置づけ

2）霧ヶ峰高原の気候学的位置づけと生態系、「風と地形 積雪と凍結融解 植生」の関係

3）霧ヶ峰と人的関わり（縄文時代から今日まで）：黒曜石、狩場、採草地、スキー場、警察犬、ハイキング

課題：事前配布した3つの文献、地理実習資料、現地での説明をもとに、霧ヶ峰の植生分布に影響を与える地形・気候・人間活動などの役割を説明せよ。

内田

実施地：福島県南会津郡下郷町

参加学生数：12名（男子9名、女子3名）

テーマ：重伝建地区の風景とその意味

内容：1.風景論の基礎、および風景の観賞方法について実習する。

2.近代化から取り残された宿場町が重伝建地区に指定され観光地化されたことについて、その間の場所の意味の変容を記号論的に解読する。

課題：1：大内宿および湯野上温泉郷の風景について

2：記号としての大内宿と会津西街道

岡島

実施地：神奈川県鎌倉市

参加学生数：12名（男子10名、女子2名）

テーマ：歴史都市鎌倉の近現代における変遷過程

内容：事前学習 夏休みに鎌倉についての参考図書（新書）を読み、2000字以上にまとめる。

第1日 午前：巡検1「鎌倉街道を歩く～亀ヶ谷坂切り通しから化粧坂切り通しを経て～」

午後：各班（2名）ごとに、鎌倉市街地において町並みの家屋調査と聞き取り調査を行い、町の現状と変遷過程について考察する。

第2日 午前：巡検2「鎌倉のみなと～由比ヶ浜から和賀江島～」

鎌倉文学館（旧前田侯爵別邸）の見学。

午後：前日の補足調査。

課題：町並み調査結果の地図をつくり、標記のテーマについてレポートを作成する。

磯谷

実施地：長野県蓼科方面

参加学生数：5名（男子4名、女子1名）

テーマ：山地帯から亜高山帯にかけての植生

内容：蓼科地域の山地帯から亜高山帯にかけての森林について、おもな植生型の組成・構造・分布・立地・動態などを調べた。

課題：森林植生の垂直分布を中心にとりまとめる。

加藤

実施地：東京都江東区

とくに区立川南小学校区（千石2・3丁目、千田16-23番、海辺、扇橋3丁目）

参加学生数：8名（男子7名、女子1名）

テーマ：江東区におけるマンション立地の現状

内容：急増するマンション建設計画に対して、2002年に「江東区マンション等建設指導要綱」を改正し、「良好なまちづくり」を模索している江東区において、マンション急増の要因・問題点、さらにはそれへの対応等を、マンション立地の現状等の調査を通して学び、都市における土地利用変遷とそれに関わる問題に関する都市経済地理学的な研究手法を実践する。

課題：調査結果に関する地図を作成するとともに、調査結果にもとづいた内容についてレポートする。

### 3年生地理実習：10月21日（火）～24日（金）実施

長島

実施地：大阪・神戸および周辺地域

参加学生数：10名（男子10名）

テーマ：各人の設定したテーマ 大阪市における商店街の店舗構成、都市農業、緑地保全、水辺空間の整備・利用、明石海岸における海水浴場の整備と利用等

課題：A4判横書き12000字（含む図、表、写真）

野口

実施地：岐阜県高山市

参加学生数：7名（男子4名、女子3名）

テーマ：高山市における小気候調査：都市規模とヒートアイランドとの関係

課題：調査中に問題（疑問）を設定し、それについての考察を行なう。

長谷川

実施地：東京都神津島村

参加学生数：9名（男子5名、女子4名）

テーマ：1，神津島長浜海岸における海浜地形の形成環境、  
2，神津島における斜面崩壊の要因に関する分析

内容：それぞれのグループに分かれて、現地調査や試料の収集をおこない、帰京後研究室にて分析を継続中である。

課題：400字相当で30枚程度のレポートを提出する。

内田

実施地：福井市周辺

参加学生数：7名（男子3名、女子4名）

テーマ：各人でテーマを設定する

内容：各自が設定したテーマに基づいて論文作成に必要なデータ収集のための現地調査を行う。

子供の生活空間の世代間変化、三国町の観光地としての性格、鯖江市と武生市における中央商店街の比較、鯖江市と敦賀市の犯罪発生パターン、芦原温泉の温泉観光施設、美浜町の両墓制、金沢と文学作品

課題：各自のテーマに基づいて、研究論文としての体裁を整えたレポートを提出する。

岡島

実施地：仙台市と宮城県中南部

参加学生数：12名（男子11名、女子1名）

テーマ：仙台市とその周辺における地域調査

内容：各自が設定したテーマに基づいた資料収集、聞き取り等の調査。都心地区の歴史地理的見学。

例：第3セクター鉄道の現状、秋保電気鉄道の形成過程、宮城電気鉄道と沿線地域、地方公共交通機関の役割、新駅誕生と地域の変化、仙台城下町の寺院の移動、城下町町屋地区の変化、足軽屋敷の変遷、白石城下町の機能と構造、鳴瀬川の水害と治水、都市計画と東西線計画、広瀬川の環境保全活動。

課題：各自が設定したテーマについてのレポート作成

磯谷

実施地：静岡県西伊豆町方面

参加学生数：9名（男子7名、女子2名）

テーマ：西伊豆の生物地理

内容：西伊豆方面の生物地理（植生や動物）について、参加者各自の計画にもとづいて調査を行った。

課題：各自のテーマについて、A4版30枚程度のレポートを作成する。

加藤

実施地：長崎県長崎市

参加学生数：10名（男子8名、女子2名）

テーマ：長崎市とその周辺における地域調査

内容：各自が設定したテーマにもとづいた現地調査。

例：長崎市西浦上地区における中高層建築物の立地と長崎市の都市構造。

路面電車とパーク・アンド・ライド。長崎市における外国人労働者の現状。

長崎の造船業の現状。長崎県伊王島町・高島町における産業の変遷

課題：各自のテーマについてレポートをまとめる。書式は『卒業論文の手引き』にもとづき、原稿用紙（400字）で20枚以上。

### 国土館地理学会巡検

第1回（引率者：岡島）：4月30日（水）実施

実施地：世田谷区内

参加者数：4名（男子1名、女子3名）

テーマ：世田谷の歴史地理

内容：豪徳寺・世田谷城址・世田谷区立郷土資料館・世田谷代官屋敷の見学、三軒茶屋道標の見学、等々力溪谷・等々力不動・野毛大塚古墳の見学、田園調布住宅地の見学

第2回（引率者：磯谷）：8月2日（土）～3日（日）実施

実施地：富士五湖方面

参加学生数：5名（男子4名、女子1名）

テーマ：富士山北麓の火山地形と植生

内容：富士山北麓にみられる新旧さまざまな立地に成立する自然林や二次林を観察し、それらの特徴について考察した。

第3回（引率者：内田）：12月7日（日）実施

実施地：東京都台東区・新宿区・中野区

参加学生数：5名（男子2名、女子3名）

テーマ：東京の聖空間と魔界散歩

### 【卒業論文公開口頭試験について】

地理学教室では、卒業論文の審査が公平になされるよう各々の論文を2名の教員が閲読し、さらに公開口頭試験の結果を加味して合否を決めています。今年度も下記の通り、卒業論文の口頭試験が行われ、試験の結果から卒論の評点が決まります。試験は、持ち時間9分の口頭発表とそれに続く質疑応答です。発表者はあらかじめ卒論の要旨、図表などをまとめたレジユメを用意し、出席者に配布できるよう準備してください。また、質疑応答の際に必要な卒業論文のコピー、その他卒論作成に使用した資料や参考文献のコピーなどは、必ず持参してください。（公開口頭試験の際に提示を求められる場合があります）。これらは、卒論の合否が決まるまで処分しないこと。

就職が決まり、試験当日に社内研修などが予定されている4年生は、就職予定先に事情を説明し、研修欠席の手続きを済ませておくようにしてください。

なお評価の結果、優秀な卒論2編は、全国地理学専攻卒論発表大会（2004年3月15日頃 東京学芸大）で発表してもらうことになります。発表者は、2月14日中に決定し、すぐに通知します。

日時：2004年2月12日（木）、13日（金）、14日（土） いずれも9：30～

場所：世田谷校舎 10号館2階 階段教室（10204教室）

注意事項（よく読むこと）：

試験時間は、1人18分（発表9分、質疑応答9分）である。発表者は発表用原稿を必ず用意し、あらかじめ発表の練習をしておくこと。発表の内容はもちろん、発表の手際や発表の態度なども審査の対象となる。（発表時の予鈴7分、本鈴9分）。

発表に際しては、かならず以下の要領でレジユメを用意しておくこと。レジユメはワープロにより作成することが望ましい。

1. レジユメは、論文題目、氏名、論文の要旨（目的・方法・結果を書く。計800字を目安に）、説明に使用する図表によって構成する。

2. レジユメの枚数は、A3サイズで2枚、横書き（図表を含む）とし、各自40部ずつ用意する（自費でコピー）。

3. レジユメは、発表者交代の合間に、当該発表者の次の発表者が配るものとする。その際、まずはじめに教員に配ること。

発表では、スライドやOHPなども使用できる。

(PCプロジェクターを使う場合、ノートPCは各自で用意すること。また、ディスプレイの設定で、外部モニターと内部LCD表示を同時に使用する必要があるため、PCのマニュアルをよく読み、この設定の仕方を確認しておくこと)

3年生は来年のためにも、全員2日以上出席すること。1、2年生もできるかぎり1日以上出席すること。  
必ず今後の参考になる。

【卒業論文公開口頭試験日程】

| 番号                           | 氏名    | 題目  | 主査  | 副査  |
|------------------------------|-------|---|-----|-----|
| 2月12日(木) 9:30~12:00 <進行:岡 島> |       |   |     |     |
| 1                            | 星野 秀明 | 軽井沢における植生景観の特徴について                                  | 磯谷  | 野口  |
| 2                            | 桑田 裕子 | 茨城県阿字ヶ浦海岸における近年の海浜変形                                | 長谷川 | 野口  |
| 3                            | 林 智洋  | 歩行者通行量の推移から見た商店街活性化<br>長野県松本市中心市街地を事例に              | 加藤  | 内田  |
| 4                            | 木下 奏緑 | 農業的土地利用の季節変化と赤土流出との関連 沖縄県石垣島轟川を例に                   | 長谷川 | 磯谷  |
| 5                            | 倉重亜希子 | アメリカ合衆国および日本におけるプロレス興行と都市                           | 加藤  | 内田  |
| 8                            | 狩野 奈々 | 多摩市における都市化と水害の危険性の考察                                | 長谷川 | 磯谷  |
| 9                            | 遠藤 潤  | 宮城県南部におけるモミ・カシの分布                                   | 磯谷  | 野口  |
| 10                           | 小松 大地 | 下北沢における盛り場の形成過程                                     | 岡島  | 長島  |
| 13:00~15:10 <進行:加 藤>         |       |   |     |     |
| 11                           | 八島 亮祐 | 地域に根ざしたスポーツクラブの設立と展開 神奈川県茅ヶ崎市を例に                    | 長島  | 内田  |
| 12                           | 宗像 剛  | 湾岸都市の広域避難場所における防火機能 千葉市中央区を事例として                    | 磯谷  | 長谷川 |
| 13                           | 池田 冬大 | 大井川下流域における穿入蛇行の形態について                               | 長谷川 | 磯谷  |
| 14                           | 柄本 将  | 我孫子市のヒートアイランド現象                                     | 野口  | 長谷川 |
| 15                           | 和田 浩二 | 江東区の印刷関連業種における現状と課題                                 | 岡島  | 加藤  |
| 17                           | 里村 絵美 | 3DCADを用いた相模川下流域海老名周辺の埋没段丘の復元                        | 長谷川 | 野口  |
| 18                           | 鹿島 芙深 | 東京の外国人宿にみる「日本文化」の演出                                 | 内田  | 長島  |
| 15:20~17:30 <進行:加 藤>         |       |   |     |     |
| 19                           | 山田 崇  | 小田急線利用客の推移と駅周辺の変化 多摩線栗平駅を中心に                        | 岡島  | 内田  |
| 21                           | 杉本 章  | 東京都心3区の廃校と跡地利用                                      | 長島  | 加藤  |
| 23                           | 釜井 勝浩 | 三浦半島におけるヨシノボリ類の分布限界について                             | 磯谷  | 野口  |
| 25                           | 瀧口 和也 | 富士山麓温帯域の地質年代の異なる立地における二次林の構造と動態                     | 磯谷  | 野口  |
| 26                           | 長谷川 恵 | 茨城県鹿島市におけるクロマツのマツ枯れの現状                              | 磯谷  | 長谷川 |
| 27                           | 関 大輔  | 新静岡市民にとっての清水エスパルス 静岡と清水の合併を受けて                      | 内田  | 長島  |
| 28                           | 戸塚 裕一 | 大規模住宅団地における気温分布とヒートアイランド強度について<br>- 埼玉県東南部三郷団地を例に - | 野口  | 長谷川 |
| 2月13日(金) 9:30~12:00 <進行:磯 谷> |       |   |     |     |
| 32                           | 岩崎 善幸 | 筑波研究学園都市の通勤流動の変化                                    | 岡島  | 長島  |
| 33                           | 立花 誠治 | 東京都・神奈川県におけるブックオフの立地展開                              | 加藤  | 内田  |
| 35                           | 加藤 郷  | 静岡県浜松市における農業生産法人の成立と存続要因                            | 長島  | 加藤  |
| 36                           | 宮入 勇治 | 山手線内におけるコンビニエンスストアの立地展開                             | 加藤  | 内田  |
| 37                           | 佐藤 広顕 | 鉄道路線の延伸による湘南台周辺地域の変容                                | 岡島  | 加藤  |
| 39                           | 高木 香子 | 谷津における気温・湿度分布 千葉県船橋市の海老川支流流域を例に                     | 野口  | 長谷川 |
| 40                           | 今井 正人 | 日本海側における気温と積雪の関係について                                | 野口  | 長谷川 |
| 41                           | 須永 裕規 | 「道の駅」の農産物直売所としての機能 地産地消の視点から                        | 長島  | 加藤  |
| 13:00~15:10 <進行:野 口>         |       |   |     |     |
| 42                           | 須藤 亘  | 三浦半島南部の海岸草本植生 人為の有無に着目して                            | 磯谷  | 長谷川 |
| 45                           | 西原 誠  | 高松琴平電気鉄道の現状と課題                                      | 岡島  | 内田  |
| 46                           | 中村 冬姫 | 三浦半島中部におけるタイワンリスの分布と分布拡大                            | 磯谷  | 長谷川 |
| 47                           | 中島 晶子 | 地名変更に伴う地域への愛着の変化 - 埼玉県さいたま市を事例として -                 | 内田  | 岡島  |
| 49                           | 小籠 勇介 | 観光レクリエーション施設から見た都道府県別の分類                            | 内田  | 岡島  |
| 50                           | 菅野 友也 | 都心周辺部における高層住宅立地とその推移                                | 岡島  | 長島  |
| 57                           | 安部美由紀 | 横浜市における都市公園の整備過程                                    | 岡島  | 内田  |
| 15:20~17:20 <進行:内 田>         |       |   |     |     |
| 58                           | 戸枝 路貴 | 高等教育の地域水準格差と秋田県立大学の存在意義                             | 加藤  | 長島  |
| 59                           | 池澤 鉄平 | 防火機能に焦点を当てた城下町の空間構造の研究<br>- 群馬県近世安中城下町を中心に -        | 岡島  | 内田  |

|          |        |  |     |     |
|----------|--------|--|-----|-----|
| 61       | 佐々木陽一朗 | 仙台の海陸風                                       | 野口  | 長谷川 |
| 62       | 相澤 圭介  | 東京における夏期降水分布と諸特性                             | 野口  | 磯谷  |
| 64       | 森本 安順  | 横浜市における公園管理への住民参加                            | 長島  | 岡島  |
| 66       | 客本正太郎  | 盛岡駅前地区における土地利用状況の変遷                          | 岡島  | 長島  |
| 2月14日(土) |        | 9:30~12:00<進行:内田>                            |     |     |
| 67       | 嶋田 昇馬  | 山地河川地域における地質と水系網特性の関係について<br>木曾川上流部を例に       | 長谷川 | 磯谷  |
| 68       | 福島 克   | 埼玉高速鉄道線開通による沿線地域への影響                         | 加藤  | 岡島  |
| 76       | 鍋島 淳一  | 川崎区における工業の現状                                 | 加藤  | 長島  |
| 80       | 廣部 雅俊  | 大船商店街の現状と今後                                  | 加藤  | 長島  |
| 81       | 金原 正人  | 有機農産物認証団体の活動が農家に与える影響<br>- 千葉県と神奈川県を事例として -  | 長島  | 加藤  |
| 83       | 平本 久雄  | 関東地方南部の冬季・夏季気温日較差に見られる風の影響について               | 野口  | 磯谷  |
| 87       | 佐藤 太一  | 下北沢周辺地域における落書きの分布と状況                         | 内田  | 岡島  |
| 90       | 藤井謙太郎  | 埼玉県北部の道路における交通量がもたらす影響と気温分布<br>- 国道140号を例に - | 野口  | 磯谷  |

#### 【国土館地理学会費の納入について】

下記に掲げる者は、国土館大学地理学会費（12,000円）が未納となっておりますので、至急お支払いください。地理学教室では、4年分の会費を納めていない学生については卒業を認めておりませんので、いずれ必ず払うこととなります。早めに納入することを勧めます。

次の要領で、全員必ず会費を納入するようにして下さい。1月末までに郵便振替で納入すること。期日内に納入しなかった者については、保護者宛てに督促状を送ります。

振替用紙は郵便局にあります（「口座番号：00150-7-161762、加入者名：国土館大学地理学会」と記入）。

（注：疑問の点は会計担当の内田まで連絡して下さい。なお、上記は12月13日現在の未納者です。）